

令和4年度 一般会計当初予算の姿

◎一般会計当初予算額 **936.8億円** (前年度比7.7%増)

◎マニフェストを踏まえた予算配分

- ◆ 新型コロナウイルス感染症関連対策
- ◆ デジタル化の推進!
- ◆ 3つの宝を、より一層輝かす!
- ◆ 重要施策の推進!
- ◆ 市民サービスの更なる向上!
- ◆ “肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進!

“南九州の拠点都市=リーディングシティ”の確立!
 “笑顔あふれるまち=スマイルシティ都城”の実現!

市民の**幸福**と市の更なる**発展**の実現!

令和4年度 一般会計当初予算のポイント

	R3	R4		R4-R3	R4-R3 (%)
		(億円)	(億円)		
(歳入)					
市税	179.4	192.2	12.8	7.1	
その他(ふるさと納税含む)	244.9	267.4	22.5	9.2	
地方交付税	148.7	158.4	9.7	6.5	
市債	65.1	55.6	▲ 9.5	▲ 14.6	
国県支出金	231.5	263.2	31.7	13.7	
計	869.6	936.8	67.2	7.7	
(歳出)					
扶助費	228.3	235.7	7.4	3.2	
人件費	128.5	127.5	▲ 1.0	▲ 0.8	
公債費	75.6	73.5	▲ 2.1	▲ 2.8	
普通建設事業費	112.2	164.8	52.6	46.9	
その他	325.0	335.3	10.3	3.2	
計	869.6	936.8	67.2	7.7	

Point!
収入増
 ・市税の増加
 ・ふるさと納税の増加

≡ 自主財源

Point!
借金減
 ・市債55.6億円(新たな借入)
 -公債費73.5億円(返済金)
 =▲17.9億円

Point!
然るべき分野に投資
 ・新型コロナ対策
 ・3つの宝
 ・DSPR

収入を増やし、借金を減らしつつ、然るべき分野に投資!

経営体として極めて**健全!**

記者会見で説明を行う池田市長



本市の令和4年度の一般会計当初予算は、「スマイルシティ都城・未来発展予算」として編成し、予算総額936億8千万円で過去最大となっています。

喫緊の課題としては、新型コロナウイルス感染症対策。ワクチン接種に万全を期して取り組むとともに、地域経済の活性化を図ってまいります。

そして、市長就任当初から取り組んでいる、都城が持つ「3つの宝」(農林畜産業の振興・地の利の拡大・人間力あふれる子どもたちの育成)をより一層輝かす施策に加え、今年度は、特に、市の未来の

更なる発展に大きく寄与する「デジタル(D)・スポーツ(S)・対外的PR」(IDD SPR)に重点配分した予算となっています。デジタル化関連予算に11・6億円を計上するとともに、都城運動公園内に新しい屋内施設の建設や新道の駅建設、関之尾公園のリニューアルなど、合計1,015事業を計上しています。

また、税収やふるさと納税の増加などで自主財源比率は43・0%と県内9市および県と比較してトップとなっており、また、市債残高(令和4年度末実質負担)の200・4億円に対して基金残高(令

和4年度末)が333・1億円と上回っているなど、本市の財政状況は極めて健全であります。つまり、「収入を増やし、借金も着実に減らしつつ、然るべき分野には確実に投資する」という、経営体として極めて健全な状況を引き続き堅持しています。

今後とも、自治体経営の考えの下、都城フィロソフィによる人財育成を第一に掲げつつ、市長としての職責を全うしてまいります。

令和4年4月
 都城市長 池田宜永

令和4年度一般会計当初予算の考え方について、市長メッセージをお届けします。

◎問い合わせ 財政課 ☎23-2113

スマイルシティ都城 未来発展予算



都城市HP

新型コロナウイルス感染症
関連対策費（令和元～4年度）

- 感染防止 (54.9億円)
- 緊急支援 (生活支援・事業支援)
(313.9億円)
- 地域経済活動の回復
(25.1億円)
- 新しい時代への取組の推進
(21.1億円)

これまでの主な取り組み

- 児童福祉施設・小中学校での感染防止対策
- 新型コロナウイルスワクチン接種
- がんばろう都城！事業者支援金
- がんばろう都城！ふるさと応援券など

市では、令和元年度から415億円（うち令和4年度当初予算14億円）を措置し、「感染防止」や「緊急支援」、「地域経済活動の回復」、「新しい時代への取組の推進」に取り組んでいます。



◆新型コロナウイルス感染症関連対策



新型コロナウイルスワクチン接種費
【テ】【予算額】 6億8,630万円
新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたワクチン接種を引き続き実施します。

地域経済活性化策
【住】【予算額】 1億2,001万円
【ス】【予算額】 3,664万円
●スポーツ・文化合宿誘致推進事業



令和4年8月1日までにマイナンバーカードを初めて取得した人などに、マイナンバーカード取得感謝券（地域振興券）5千円分を配布します。

地域振興券活用
マイナンバーカード普及促進事業
【テ】【予算額】 2億3,011万円

市民サービス



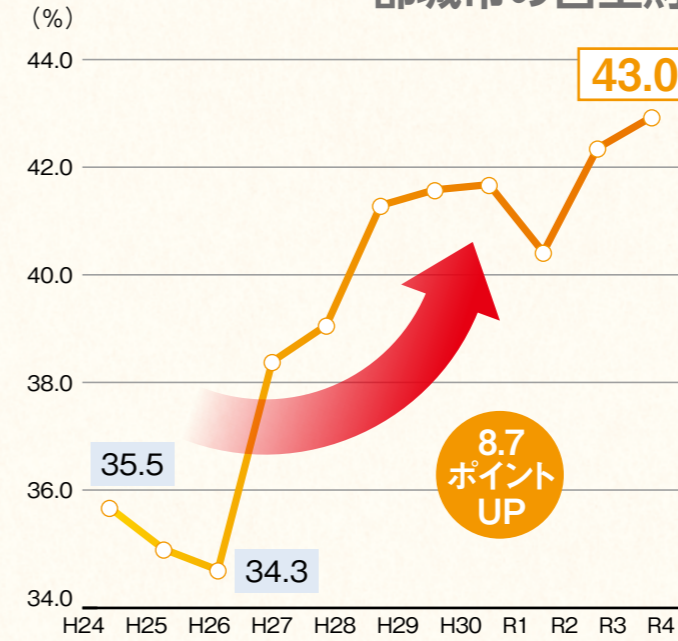
◆デジタル化の推進!

コンビニ交付サービス事業
【テ】【予算額】 3,944万円
全国のコンビニなどで、マイナンバーカードを利用して各種証明書の取得が可能。コンビニ交付手数料は一律150円。
基幹業務システムの行政手続きオンライン化対応
【新】【予算額】 3,280万円
転出・転入手続き効率化事業
【新】【予算額】 154万円
マイナンバーカードを活用し、マイナンバーからオンラインで転出届・転入予約が行える仕組みを構築します。

窓口キャッシュレス決済の推進
【新】【予算額】 15万円
窓口での証明書手数料などの支払いに、国が推進しているJ-PQR（QR決済）を導入し、キャッシュレス化を推進します。

WEB口座振替受付サービス
【新】【予算額】 96万円
市税などの口座振替の申し込みがスマートフォンなどで可能になります。4月から本格運用。

都城市の自主財源比率

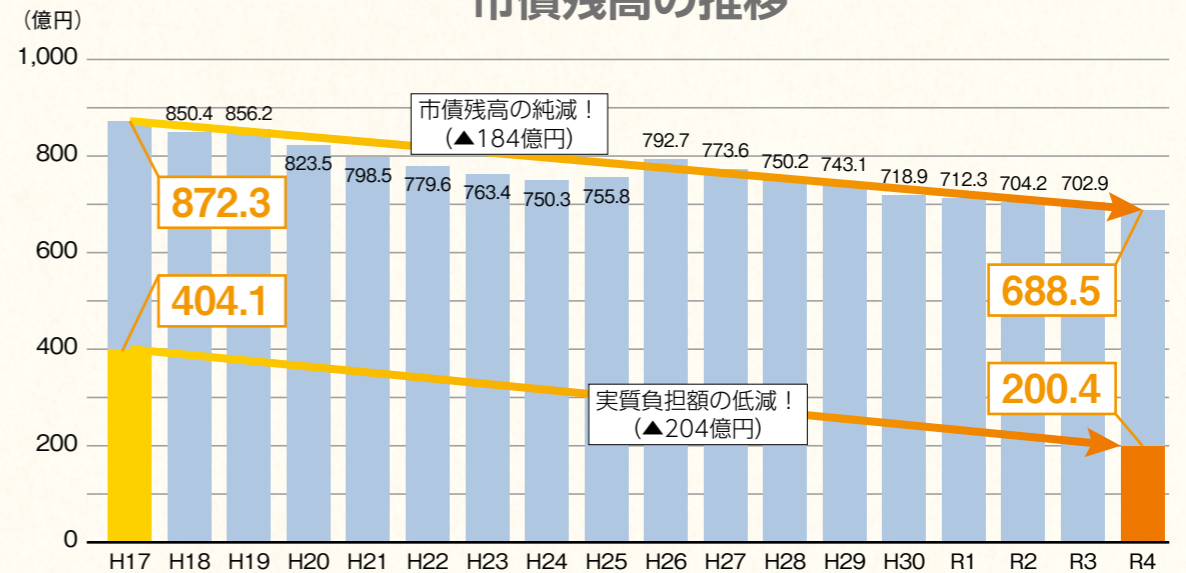


高い
自主財源比率!
(予算ベース)

プラス
県内9市+県で
トップ!

◎バブル期(H2=44.0%)
と同水準!

市債残高の推移



※ R3・4年度は見込み ※実質負担額…市債残高のうち国からの地方交付税で措置される額を除いた本市の実質的な負担額

負担割合の低い市債 (臨時財政対策債、緊急防災・減災事業債など)へシフト

新規の借入金は、市の負担割合の低い地方債を積極的に活用することで、市の実質的な借金を減らしています。

臨時財政
対策債

地方交付税の代わりに市が発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に100%地方交付税で措置されます。

緊急防災・
減災事業債

防災・減災のための施設整備などに発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に70%が地方交付税で措置されます。

行政サービス等の
オンライン予約推進

さまざまな行政サービスなどのオンライン予約を推進します。

- 乳幼児の一時預かり、病児保育
【予算額 112万円】

- 1歳6カ月健診などの幼児健診
【予算額 34万円】

- がん検診、健康診査など
【予算額 88万円】

- 体育施設などの公共施設【実証事業】
【予算額 557万円】



デジタルケア避難所構築事業

【予算額 3,033万円】

マイナンバーカードなどの身分証をタブレットで読み取ること避難所受付を簡素化。今年度で、全ての一次避難所に配備完了。

救急搬送デジタル化実証事業

【予算額 277万円】

救急隊員がARグラスを活用するなど、映像を通じた情報伝達により搬送時間短縮を図ります。



◆「3つの宝」を
より一層輝かす!

農林畜産業の振興

畜産業の振興

- 全国和牛能力共進会对策事業
【予算額 746万円】

令和4年開催の「第12回全国和牛能力共進会（鹿児島大会）」での日本一を目指し、生産者や関係者一体となった「チーム都城」を強力に支援します。



肉用牛担い手農家支援事業

【予算額 1,600万円】

次世代乳用牛育成対策事業

【予算額 528万円】

自治体経営

デジタル録画面接事業

【予算額 385万円】

議会用タブレット・電子会議システム導入事業
【予算額 1,223万円】

議案などの議会関係資料を電子データ化。ペーパーレス化を推進し、資料作成経費の削減と議会運営の効率化を図ります。

デジタル化の恩恵を
市民の皆さんへ!

デジタル化関連の
組織・人材・予算全てを大幅に拡充!

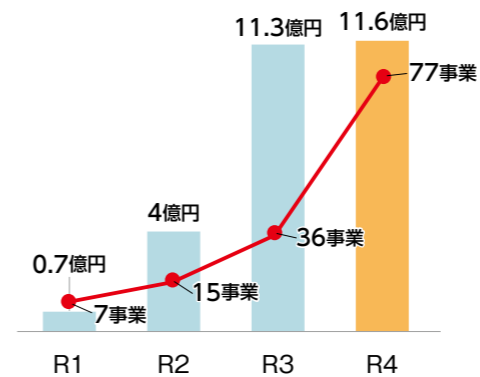
- ・企画部門にデジタル統括課を設置
- ・外部人材（DXアドバイザー）登用
- ・デジタル庁への人材派遣、総務省地域情報化アドバイザーの輩出
- ・事業数、予算額ともに更に拡充

R4当初予算 デジタル化関連予算

77事業 11億6,271万円
（うち新規 33事業 4億5,000万円）

	事業数(新規)	予算額
市民サービス	41(19)	7億2,275万円
自治体経営	18(9)	3億1,204万円
地域社会	18(5)	1億2,792万円

デジタル化関連予算の事業数と予算額の推移



地域社会

デジタル技術活用支援

【予算額 2,000万円】

デジタル技術活用支援事業
【予算額 110万円】

障がい者へのデジタル技術活用支援や、親子プログラミング講座など、デジタル技術に触れる機会を創出。
●草の根地域デジタル化事業
【予算額 452万円】

電子納品推進事業

【予算額 1,290万円】

公共事業の設計委託や工事に伴って作成される関係書類を電子データで納品する電子納品を推進します。

IoT活用ケアマネジメント向上支援事業

【予算額 275万円】

IoT機器を活用し、介護ケアマネジメントの質の向上を図ります。

地の利の拡大

都城志布志道路整備関連事業

【予算額 529万円】

都城IC～乙房ICが令和6年度開通予定。都城ICから志布志ICまで直結が目の前に迫っています。



都城インター工業団地桜木地区整備事業

【予算額 4億1,955万円】

令和4年秋に完成予定。全12区画の優先交渉者が決定しました。



鷹尾上長飯通線（川東工区）

【予算額 8,243万円】

鷹尾上長飯通線と国道10号が交差する市場入口交差点に、右折車線を整備。慢性的な渋滞の緩和を図ります。



基幹道路等の整備

【予算額 2億3,753万円】

原村今町線（瀬之口橋）

【予算額 1億16万円】

人間力あふれる子どもたちの育成

デジタル化の推進による学力向上対策
●小・中学校学習支援A・ドリップ導入事業
【予算額 6,505万円】

●小・中学校ICT支援員配置事業
【予算額 1,863万円】

●小・中学校ICT化推進事業
【予算額 3,705万円】

●統合型校務支援システム導入事業
【予算額 2,769万円】

●学校等・保護者連絡デジタル化事業
【ゼロ予算】



A・L・Tによる語学指導事業

【予算額 8,458万円】

小・中学校図書館サポーター配置事業

【予算額 3,815万円】

奨学金制度の一元化

【予算額 493万円】



◆重要施策の推進!

子ども・子育て支援

子ども医療費助成事業

【予算額】5億7,480万円

一般不妊治療医療費助成事業

【予算額】1,461万円

不妊治療の医療保険適用化に伴い助成制度を見直し、安心して子どもを産み育てられる環境を整備します。

仕事と子育ての両立支援

放課後児童クラブ事業

【予算額】8億1,718万円



◆市民サービスの更なる向上!

通学路安全確保事業

通学路防護柵緊急設置事業

【予算額】3,000万円

通学路の危険箇所に防護柵を設置し、子どもたちの安全を確保します。

万ヶ塚・庄内線(丸野小工区)

【予算額】3,013万円

吉尾千草線

【予算額】2,000万円

市営西墓地トイレ整備事業

【予算額】1,726万円

デジタル化関連事業

おくやみ窓口

【予算額】586万円

LINE順番待ちシステム

【予算額】30万円

ファミリーサポートセンター事業

【予算額】1,371万円

市民の健康増進

こけなからだづくり講座

【予算額】1,152万円

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

高齢者のフレイル(虚弱状態)を予防し、健康寿命を延ばします。

【予算額】2,353万円



スポーツ・文化活動の推進

都城運動公園整備事業

【予算額】3億3,836万円

国民スポーツ大会(令和9年度)のソフトテニス成年男女の会場となる都城運動公園を整備。テニスコートを中心に大規模改修を実施します。



◆“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進!

ふるさと納税推進事業

【予算額】34億6,222万円

ワンストップ特例申請オンライン化

【ゼロ予算】

ミートリズム推進事業

【予算額】9,144万円

物産振興拠点施設整備事業

【予算額】24億6,009万円

「道の駅」

都城を大幅リ

ニューアルし、

物産振興と交

流人口拡大に

よる地域活性

化を目指しま

す。



都城運動公園防災施設整備事業

【予算額】5,828万円

都城運動公園内(野球場西側)に、防災機能を有するとともに、平常時は屋内競技場として利用できる施設を整備します。



山之口運動公園関連整備事業

【予算額】11億8,150万円

国民スポーツ大会(令和9年度)のメイン会場となる同公園を県と連携して整備しています。



山之口駅等整備事業

【予算額】2億2,196万円

スポーツコミッション関連事業

【予算額】7,140万円

地区体育施設耐震改修整備事業

【予算額】5,756万円

「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

【予算額】6,649万円

東京モノレール企画電車やテレビ番組などさまざまな媒体を活用して、「肉と焼酎のふるさと・都城」の魅力を県内外に発信します。



都城市公式オンラインショップ運営事業

【予算額】1,870万円

市公式オンラインショップ「極上!みやこのじょう!」を運営し、本市が誇る多彩な地場産品のPRとともに、市内事業者の新たな販路確立を支援します。



市立美術館特別展

【予算額】1,000万円

中心市街地の活性化

中心市街地居住推進事業

【予算額】2億4,760万円

中心市街地中核施設完成記念官民連携事業

【予算額】200万円

地域の活性化

地域活性化事業

市内全15地区を対象に、地域の課題解決や活性化の取り組みを支援します。

【4年総額】1億5,000万円

移住・定住推進事業

【予算額】1,039万円

若者の交流促進

若者の出会いと雇用コンシェルジュ事業

【予算額】2,200万円

婚活サポート事業

【予算額】199万円

関之尾公園リニューアル事業

【予算額】1億9,031万円

アウトドアライフを体感できるキャンプフィールドなどの整備を行い、「魅せる観光地」として更なる観光誘客を図ります。



滝の駅 イメージ



緑の村管理棟 イメージ

その他の特色ある事業

妻ヶ丘地区公民館建設事業

【予算額】7,801万円

山之口総合支所複合施設整備事業

【予算額】1,888万円

山之口総合支所・山之口地区公民館・勤労福祉センターの3施設を複合施設としてリニューアルします。

事業承継及びM&A支援事業

【予算額】300万円